

同日午後九時下田出帆
同十五日午後二時品海着

甲第貳拾六号

西南ノ役ニ戦死セル屯田兵招魂社ニ合祀ノ義伺

先般鹿兒島縣賊徒征討ノ際戦死ノ者来ル十三日ヨリ十五
日迄三日間九段坂上ニ於テ招魂祭被舉行自今同所招魂社
ニ合祀毎年九月二十四日祭典舉行相成度旨陸海軍省ヨリ伺
出仰許可相成候趣ニ有之然ルニ當使屯田兵ノ義モ當夏
戦地ニ出兵第ニ旅團ニ編入相成右所ニ於テ戦死セル軍人
軍属若干ニ有之右等悉テ陸海軍省軍人軍属同様招
魂祭舉行同社ニ合祀可相成筋ト被存候條至急仰允裁有
之速ニ該省ニ仰達相成候様致度此段相伺候也

明治十年十二月九日

陸軍中将兼開拓長官黒田清隆

太政大臣三條実美殿

同進聞屈別紙通陸軍海軍
兩省相達候事

明治十年十一月十日



各通
陸軍省

今般西南、後、戰死、北、海道、死、田、兵、
東京招魂社、合祀、被、仰、有、候、條、來、
十三日并每年定日、祭祀、執行、可致、此、
旨相達候事

明治十年十一月十日

太政大臣三條實美

(小)

別紙伺鑛山借區稅儀、本日第三号通御
布告相成候條此旨及御通牒候也
明治十年二月吉 太政官書記官

開拓書記官
海

田
中
幸